



【卓球】

ジャパンオープン萩村杯

ITTFワールドツアースーパーシリーズジャパンオープン萩村杯が6月15日から19日まで東京体育館で開催されました。

「スーパーシリーズ」はITTFワールドツアーの中でもボーナスポイントが最も高い大会であり、今大会を含めて年間6回開催されています。また、ITTF第3代会長として世界の卓球界の発展に大きく貢献した故萩村伊智朗氏(1932-1994)の功績を称え、「萩村杯」という名前がつけられています。

JOCエリートアカデミーからは7名が出場しました。男女ともワールドランキングのトップをはじめとする上位者が多く出場し、ハイレベルな戦いとなり、男女ともシングルスでは上位進出を果たすことはできませんでした。



【張本君】

しかし、男子アンダー21では、張本君(稲付中)が最年少での優勝を果たしました。これまでも多くのタイトルを獲得してきた張本君ですが、今回も中学1年生とは思えない圧倒的な力を発揮し優勝しました。この優勝でワールドランキングでも211位(5月31日現在)から一気に上がり、100位以内に入ることになります。

また、浜本さん(大原学園高)も女子アンダー21の決勝ではシンガポールの選手に敗れましたが準優勝しました。浜本さんも昨度から安定した力を発揮し、数多くの上位入賞を果たしています。



【浜本さん】

写真:(公財)日本卓球協会HPより

【水泳/飛込】

日本室内選手権飛込競技大会

平成28年度日本室内選手権飛込競技大会が、6月3日から5日まで東京辰巳国際水泳場(東京)で開催されJOCエリートアカデミーからは5名が出場しました。

伊藤君(帝京高)は男子1m飛板飛込で初めて日本選手権レベルの表彰台に上がることができました。また、男子3m飛板飛込でもジュニアグループではトップの成績をおさめることができました。成長が伺える内容の演技でしたが、課題となっている入水の技術を向上させることで自己ベストの更新が期待できそうです。

また、遠藤君(稲付中)も男子14-15歳3m飛板飛込では、本来の力を発揮し優勝を果たしました。近藤さん(稲付中)も練習の成果を十二分に発揮し、自己ベストを更新しました。主な成績は次のとおりです。

- ・女子3mシンクロナイスト3m 金戸 2位(272.58点)
- ・男子1m飛板飛込 伊藤 2位(332.65点)自己ベスト
- ・男子14-15歳3m飛板飛込 遠藤 優勝(440.75点)自己ベスト
- ・女子14-15歳3m飛板飛込 近藤 2位(329.85点)自己ベスト
- ・女子14-15歳高飛込 近藤 2位(292.35点)

この大会は国内ナンバーワンを決定すると同時に、11月に開



【伊藤君】

催される世界ジュニア選手権(カザン:ロシア)の選考会を兼ねた大会でした。JOCエリートアカデミーからは伊藤君(帝京高)と遠藤君(稲付中)が代表に選ばれました。

二人には今回の大会で見えた課題を克服し、世界ジュニア選手権でも表彰台に立てよう、日々の練習に取り組んでほしいと思います。



【遠藤君】

写真:長田洋平/アフロスポーツ

【レスリング】 全国中学生レスリング大会

平成28年度沼尻直杯第42回全国中学生レスリング大会が6月10日から12日まで水戸市民体育館(茨城県)で開催されました。今年の大会にはこれまでで最多となる男女各9階級に594名の選手が出場しました。



【佐藤君】

写真:(公財)日本レスリング協会HPより

佐藤君(稲付中)がエントリーした男子59kg級は、70名の選手が出場する激戦区でしたが、決勝までの6試合を無失点のテクニカルフォール、もしくはフォール勝ちと完璧な内容で勝利しました。決勝でも、終始攻撃を仕掛け先取した2ポイントを守りきり、今大会失点無で初優勝しました。また大会最優秀選手に贈られる「沼尻直杯」を受賞しました。昨年、惜しくも優勝を逃した佐藤君にとって、価値のある優勝となりました。

一方、女子70kg級に出場した鏡さん(稲付中)は、初戦は積極的に攻めてタックルが決まり8-0で圧勝しましたが、決勝では昨年度のチャンピオンと対戦し、初戦同様に積極的に攻めるも相手にタックルを返され自分のレスリングをすることができず、中盤から徐々にポイントを離され、2対8で破れ準優勝となりました。

平成28年度 教育プログラムについて

ヴィクトリープログラム(教育プログラム)が6月2日の「英会話」を皮切りに開始されました。

今年度はトライアル期間の経験を元にプログラム内容の見直しも行ないました。継続型のプログラムでは、これまで中学生・高校生一緒に実施してきた「言語技術」を、高校生はこれまで同様に「言語技術」、中学生は「言語教育」とよりその年代にあわせたプログラムを実施します。「言語技術」は言葉を使って倫理的に考え、表現することを学ぶプログラムですが、「言語教育」とは考える力の土台となる言葉(言語)について4つの基礎的な能力を身に付けるもので、「読む」「書く」「話す」「聴く」の能力向上を目指しています。また、英会話はこれまで週1回でしたが、週2回としました。これは出席率の向上を目指したものです。

一方で、単発型プログラムでは様々な分野で活躍している方の講演やアンチ・ドーピング教育、オリンピック教育なども予定しています。すでに、4月2日(土)の全体保護者席上で、保護者やアカデミー生・スタッフを対象とした「ソーシャルメディアとの付き合い方」と題した講演会を開催し、ソーシャルメディアについて理解を深めました。今年度もアカデミー生の「人間力」向上に向けて様々なプログラムを実施していく予定です。

区分	プログラム	目的	対象	実施日	回数(年間)
継続型	言語教育	言葉を理解する(読む、書く、話す、聞く) ※言語技術教育の前段階として実施	中学生	月1回	8回
	言語技術教育	論理的な思考や表現を身に付ける	高校生	月1回	8回
	英会話教育	英会話を通じてコミュニケーションスキルを身に付ける 国際感覚を養う	全員	週1回	30回
	学習指導	基礎学力の定着を図る	全員	年間	随時
単発型	講演会	トップアスリートとなるための意識を養う	全員	随時	2回
	キャリア教育	キャリアを形成していくために必要な能力や態度を身に付ける	中学3年 高校3年	随時	各5回
	アンチ・ドーピング教育	フェアプレイの精神を養う アンチ・ドーピングについて理解を深める	全員	随時	1回
	オリンピック教育	オリンピック精神について理解を深める	全員	随時	1回
	社会体験活動	JOCエリートアカデミーへの帰属意識を高める 社会の仕組みや変化などを理解する	全員	随時	2回

【主な大会予定】

【レスリング】

- 大会名:アジアカデット選手権大会
- 参加者:南條、鏡
- 日程:6/30-7/3
- 会場:台中(台湾)

【卓球】

- 大会名:ジュニアサーキッド香港大会
- 参加者:浅津、宇田、加山、加藤、竹内、長崎
- 日程:7/15-19
- 会場:香港

【フェンシング】

- 大会名:全国中学生大会
- 参加者:葉、丸山
- 日程:7/23-25
- 会場:駒沢総合運動場(東京)

- 大会名:全国高校総合体育大会
- 参加者:永野
- 日程:7/29-8/2
- 会場:岩国市総合体育館(山口)

【水泳/飛込】

- 大会名:関東選手権飛込競技大会
- 参加者:伊藤、山田、遠藤、金戸、近藤
- 日程:7/2-3
- 会場:千葉国際総合水泳場(千葉)

- 大会名:全国JOC杯関東地区予選
- 参加者:伊藤、山田、遠藤、金戸、近藤
- 日程:7/28-29
- 会場:栃木県総合運動公園(栃木)

【ライフル射撃】

- 大会名:夏季ライフル&ピストル射撃競技大会
- 参加者:清水、井浦
- 日程:7/15-18
- 会場:つつがライフル射撃場(広島)

- 大会名:全日本ライフル射撃競技選手権大会
- 参加者:清水、大塩、上田、井浦
- 日程:7/21-24
- 会場:埼玉県長瀬総合射撃場(埼玉)

- 大会名:全国夏季ピストル射撃競技大会
- 参加者:上田
- 日程:7/23-24
- 会場:埼玉県長瀬総合射撃場(埼玉)

- 大会名:全国高等学校
ライフル射撃競技選手権大会
- 参加者:清水、井浦
- 日程:7/28-31
- 会場:つつがライフル射撃場(広島)

公益財団法人 日本オリンピック委員会
JOCエリートアカデミー事業
〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1
味の素ナショナルトレーニングセンター
TEL:03(5963)0355/FAX:03(5963)0356